



つかむ

(2) かわってきた人々の暮らし

これは、60年くらい前の家のようにをさいげんしたものです。たくやさんたちは、昔の^{むかし}暮らしのことで、知っていることや、写真を見て思ったことについて、話し合いました。



昔のくらしって、今より^{へん}大変なことが多そうなイメージがあるよ。

写真を見るとせんぷうきが^{うつ}写っているね。冬のさむい時には、ど^{どうぐ}んな道具を使っていたのかな。



火ばち

地いきの高れい者の話



わたしたちが小さかったころ、エアコンのような^{でんか}べんりな電化せい品はなく、夏にはせんぷうきを使っていました。また、冬には火ばちなどを使って^{ひん}だんをとる家が、まだまだ多くありました。

しりょう
きょう土資料室を見学

学校のきょう土資料室を調べてみました。



たいけん
昔の道具を体験



なんていう道具なのかな。どうやって使う道具なのかな。

これ、おじいちゃんの家で見たことがあるよ。
使い方を教わってみたらどうか。



使い方のわからない古い道具について、地いきの方に教わって、使ってみることにしました。



他にもいろいろな道具について調べると、昔のことがよくわかるんじゃないかな。

これは、せんたく板いたといきって、せんたく機がまだなかったころは、みんなこれを使っていました。
板のぎざぎざしたみぞぶぶんの部分で、布ぬのと布をこすりあわせることで、きれいによごれがおちるようにできています。
昔は、よくこれを持って、江戸川までせんたくをしに行っていました。



古い道具を使っていたころの人々のくらしは、どのようなようすだったのでしょうか。



市川歴史博物館

ほりのうち
市川市堀之内2-27-1 ☎047-373-6351

しらべよう・みてみよう

れ き し は く ぶ つ か ん

市川歴史博物館を見学して、市の
むかし
昔のようすや人々のくらしについて
しら
くわしく調べることにしました。

電気がないころのくらし



つか



電気が使えるようになる前は、どのような道具を
使ってくらしていたのか調べてみました。

てんじ
展示してあるものや、
がくげいいん
学芸員さんの話から、当時の
生活について調べてみましょ
う。

【調べるポイント】

- ① 今の道具とくらべてみよう。
- ② 昔の道具の工夫を見つけてみ
よう。
- ③ どのようなくらしをしていた
のか、そうぞうしてみよう。



昔は、かまどでごはんやおみそしるを作っ
ていたんだって。
しょくじ
食事のじゅんびだけでも大変そうだな。

電気だけでなく、水道もな
かったから、井戸や川からく
ん
できた水を使っていたんだね。



家の仕事の中には、子どもの仕事も
あったよ。家ぞくみんなで、力をあわ
せてくらしていたんだね。

でんか ひん
電化せい品があるくらしのはじまり



今から60年くらい前に、せん
たくきや冷ぞうこなどの電化せい
品が使われるようになると、人々
のくらしはどのようにかわって
いったのか調べてみました。

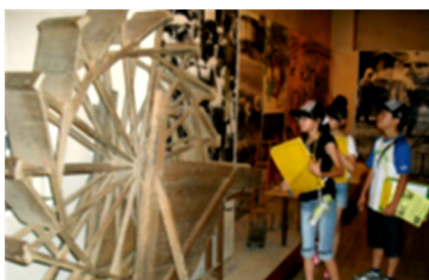


せんたくきにハンドルの
ようなものがついてい
るよ。何のために使うの
かな。



生活の道具がべんり
になってくると、生活
しかた
の仕方かわっていっ
たんじゃないかな。

昔の市川のように



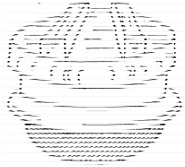
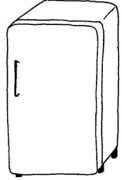
館長さんの話



歴史博物館には、一万点以上の資料や道具があります。塩作りや
いなさく 稲作を行っていたころの人々の生活や、古くからつたわる行事など
ぎょうじ
が調べられますので、ぜひ学習に役立ててください。また、博物
しゅう やくだ
館で見たことを、町の中でさがしてみるのもよい学習になりますよ。

まとめよう・つたえよう・いかそう

市のように人や人々のくらしのうつりかわりに
ねんびょう
ついて、年表にまとめてみましょう。

		およそ100年前		80年前～50年前	
人々のくらしと道具	洗たく せんたく		ぎざぎざしたみぞの ぶぶん 部分でよごれをおとす 川までせんたくに行っ ていた人もいた。		ローラーを使っ て、水をしぼる ことができる
	すい飯 すいはん		かまどで火をおこし てご飯をたく		電気やガスを使っ てご飯がたけるよ うになった 電気を使った道具 がではじめると、 家事が今までより 楽になった。
	冷ぞうこ れいぞうこ		大きな氷を使っ て冷やす 氷は、氷屋まで子ども が買いに行くことも あったらしい。		電気を使っ て冷やす
市のように すのうつりかわり	土地利用 りよう	・水田や塩田が 広がっていた。	・市川町・八幡町・中山町・国分村が いっしょになって市川市ができた。	・大柏村・行徳町・南行徳町が、 順に市川市といっしょになった。	・行徳海岸のうめた て工事がはじまっ た。
	鉄道や道路 てつどう どうろ	・京成電鉄が、市内 にはじめて電車を 走らせた。		・京葉道路ができた。	・大野や大町で、 梨作りがさかん におこなわれるよ うになった。 ・東西線が開通した が、まだ妙典駅や 南行徳駅はなかつ た。



こうやって見てみると、市川市のように人や人々の生活が、大きくかわってきたことがわかるね。

外かん自動車道ができて、また市のようにすがかわってきたって、おうちの人が言っていたよ。



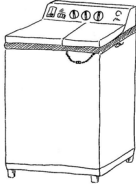
道具がかわってくると、生活もかわってきたんだね。



これから先、どのようにかわっていくのかな。

しら

調べたことをせいりして、年表にしてみました。

50年前～20年前				みんなが生まれ育ったころ			
		せんたくとだっ水をそれぞれ行う					
		冷とう室ができた				いろいろな機能が ついたものがあり、生活の仕方 やこの好みにあわせて、 えらべるようになった。	
道具の使い方だけでなく、その道具を使っていたころの生活について、聞いたことや調べて分かったことなどもいっしょにまとめておくと、わかりやすいね。							
・行徳や大野に、 住たくやマンションがふえた。		・いろいろな公共 しせつがたてられた。		・南行徳や妙典に、 住たくやマンションができた。		・水田やはす田は、 ほとんどみられなくなった。	
・武蔵野線が開通して、市川大野駅ができた。		・京葉線・北総鉄道・ 地下鉄新宿線が開通した。				・外かん自動車道が開通した。	

これから先，市川市のようにすや市でくらす人々の生活は，どのようにかわっていくのでしょうか。みんなで市川市の未来^{みらい}についても話し合ってみましょう。